

## 梅雨前線豪雨による土砂災害について

7月3日(月)20時からの降雨は、時間雨量は最大21mmで、累積して68mmに達しました。小川村宮ノ入地籍で、幅15m、延長100mの土石流が発生し、村道3箇所が埋没しましたが、人的被害はありませんでした。

8月11日(金)に、再び土石流が発生しましたが、大型土嚢による応急対策工が土砂を補足し、一時的に村道が不通となりましたが、人的被害はありませんでした。



7月13日(木)夕方、梅雨前線の影響による集中豪雨が、長野市中条を中心とした山沿い地域にありました。18時から19時までの時間雨量28mm（長野市陣場平観測所）という豪雨で、各所に土砂災害が発生しました。被災箇所は16箇所に上り、主なものでは、人家裏の斜面が崩れ、家屋等に達する規模の土砂流出がありました。人的被害はありませんでした。8月末現在、土砂災害の応急対応の処置を終了しました。

○土砂災害発生箇所

長野市中条13箇所、同市七二会2箇所、小川村1箇所

計16箇所

○土砂災害警戒情報 7月13日19時50分（発令）

○避難勧告 7月13日20時24分（発令）



## 長野市中条地区から災害復旧についての要望

平成29年7月20日（木）に、豪雨災害への対応要望のために、長野市中条支所長、中条地区住民自治協議会長、中条伊折区長、中条日下野区長、中条日下野東区長、中条地京原区長以下、10名の方々が訪問されました。



## 服部 長野県議会議員の現地調査

平成29年7月16日（日）、28日（金）に、長野県議会の服部宏昭議員により、梅雨前線豪雨による土砂災害現場の現地調査が行われ、長野市中条小手屋他、5箇所の被災状況、応急工事の状況を調査し、復旧方法等について検討を行いました。



## 田下 長野県砂防課長の現地調査

平成29年8月1日（火）に、県の田下砂防課長による砂防事務所管内の現地調査がありました。

最初に、豪雨災害の被災箇所の現地調査が行われ、長野市中条小手屋他、6箇所の被災状況、応急工事の状況を調査し、復旧方法等について検討を行いました。



## 応急工事の対応について

長野市中条青木地籍の刈宿沢で、出水による河床低下が原因となり護岸の基礎が露出しました。次期出水時の洗掘を防止するため、袋詰玉石による根固め工を行いました。



長野市中条小手屋地籍で、人家裏の斜面崩壊が発生し、土砂が人家に押し寄せました。道路上に流出した土砂の撤去を行い、さらに、斜面崩壊の拡大を防止するため大型土嚢を設置しました。



長野市中条切久保、田の入地籍において発生した、人家に迫る土砂流出に対し、流出した土砂の撤去と、単管とエキスパンドメタルにより土留工を行いました。



発行 長野県土尻川砂防事務所

〒381-3163 長野県長野市七二会己973-1

電話 026-229-2511 FAX 026-229-1024 E-mail [dojirisabo@pref.nagano.lg.jp](mailto:dojirisabo@pref.nagano.lg.jp)

<http://www.pref.nagano.lg.jp/dojirisabo/index.html>